

17~32型対応ディスプレイスタンド(EEX-TVS020シリーズ)組立説明書

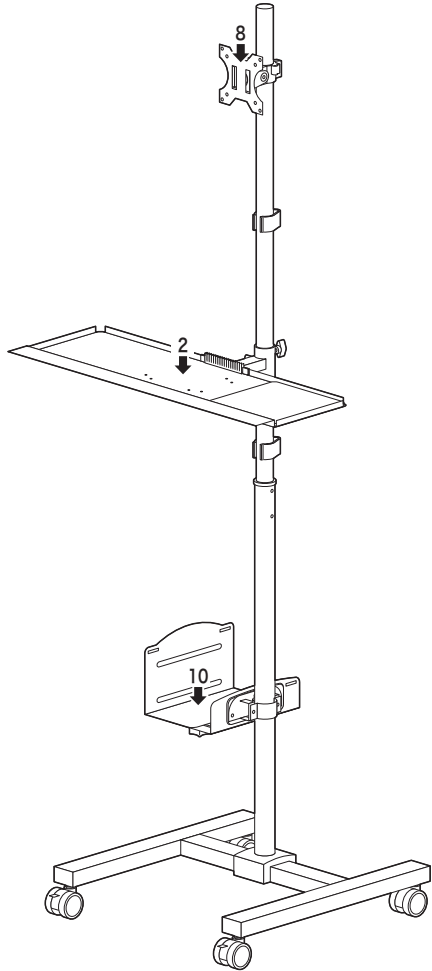
この度は、弊社製品をお買求めいただきましてありがとうございました。
本製品は組立式になっておりますので、下記の要領で組立ててください。
パッケージケースの中には、下記の部品が入っています。

組立説明書は大切に保管してください。
この製品を第三者に貸し出すときは、この説明書も共に
貸し出し、よく読んでから使用するようご指導ください。

<用意していただくもの>
手袋(組立て時のケガ等を防ぐために着用をおすすめします)
プラスチックドライバー、毛布など

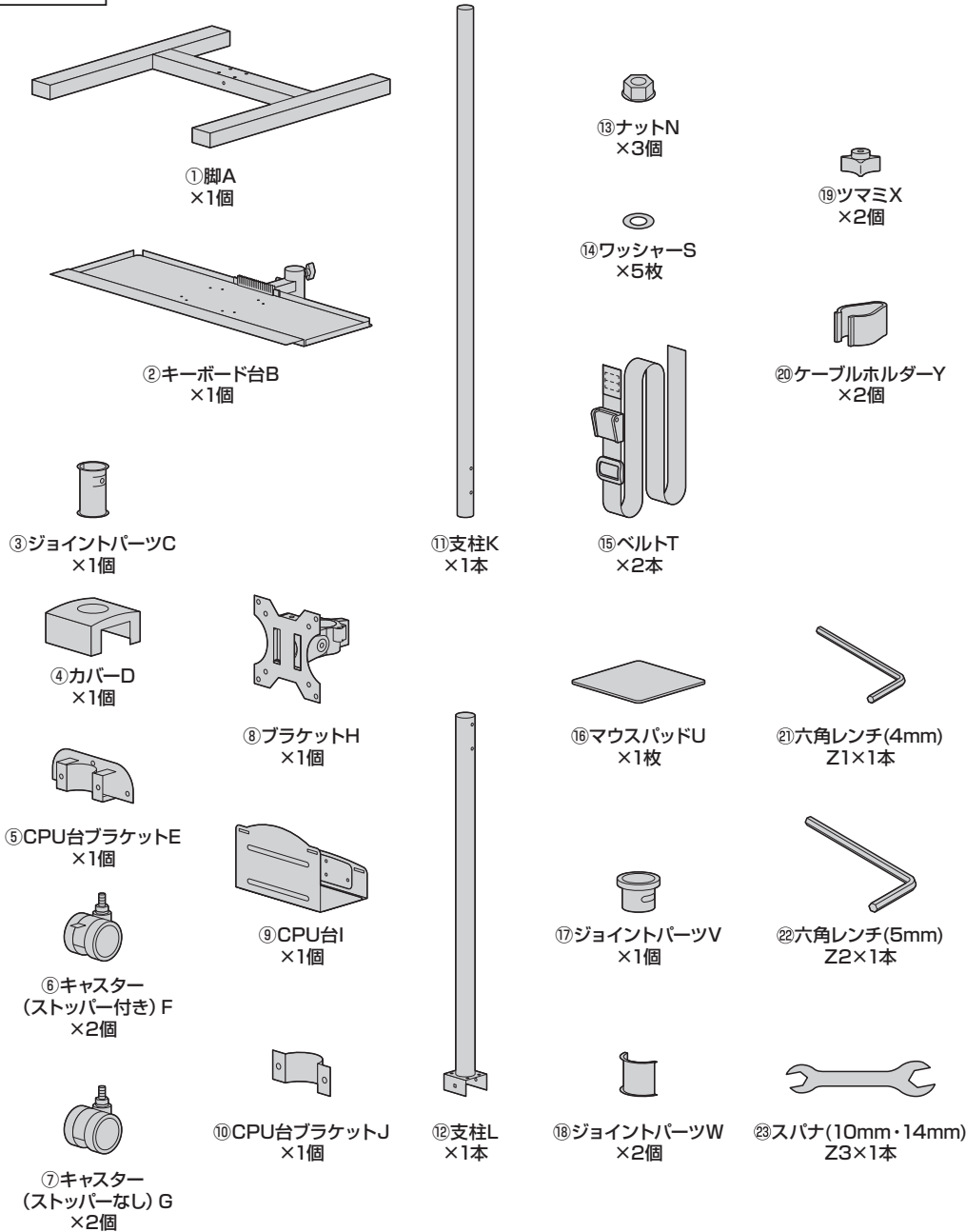
Ver. 1.0

完成図



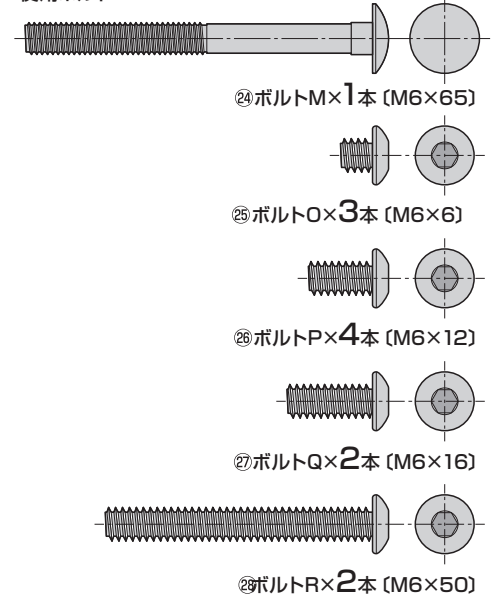
総耐荷重 20kg
(8kg以下のテレビを取付け可能)

組立て部品

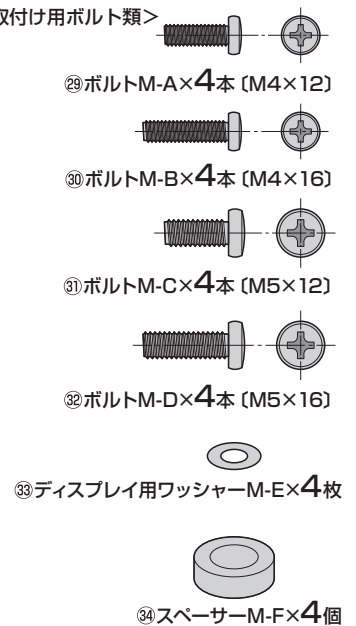


*部品の欠品や破損があった場合は、品番 (EEX-TVS020など) と上記の部品番号 (①~⑭) と部品名 (ワッシャーなど) をお知らせください。

<使用ボルト>



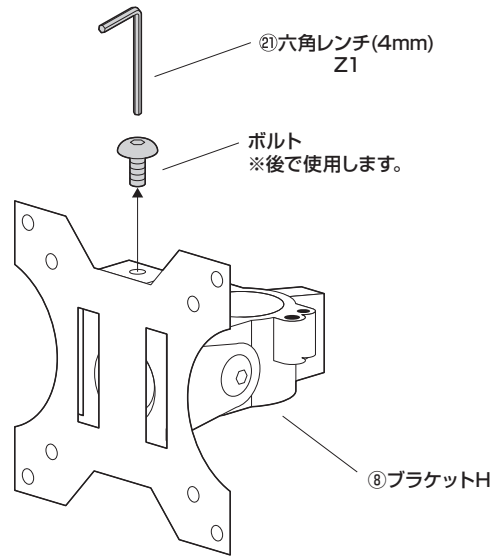
<ディスプレイ取付け用ボルト類>



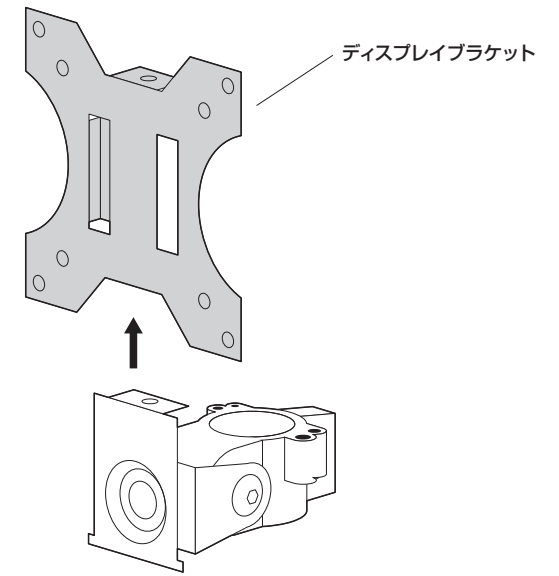
※テレビの取付けに適した部品を
ご選定頂き、ご利用ください。

1. ブラケットHからディスプレイブラケットを外します。

①ボルトを外します。



②ディスプレイブラケットを外します。



2. ディスプレイの背面にディスプレイブラケットを取付けます。

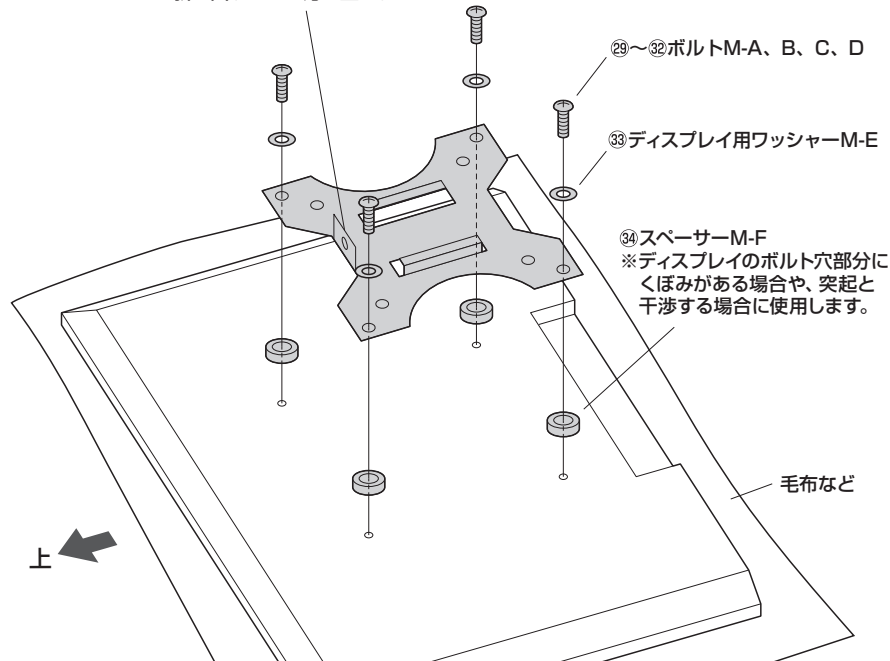
<注意>

- ・毛布などを下に敷き、ディスプレイへの傷や破損に十分ご注意ください。
 - ・ディスプレイに付属しているスタンド類は取外してください。
- スタンド類の取外し方法はディスプレイの取扱説明書をご参照ください。

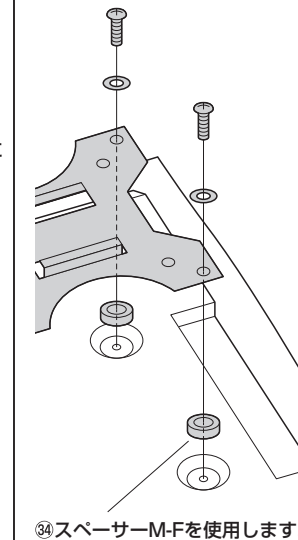
<ボルトの太さ、長さに関する注意>

- ・ボルトが太すぎたり、長すぎたりするとディスプレイを破損する場合があります。
 - ・また、ボルトが短すぎるとディスプレイがしっかりと固定できず脱落する恐れがあります。
- 取付けに適したボルトの太さ、長さは各ディスプレイによって異なります。必ずディスプレイの取扱説明書や、メーカーへの問い合わせなどでご確認の上、適切な太さ、長さのボルトを使用してください。
- ・付属のボルトが合わない場合は、強度に十分ご注意ください。市販の適切な太さ、長さのボルトをご用意ください。

ディスプレイブラケット
※折り曲げてある方が上です。

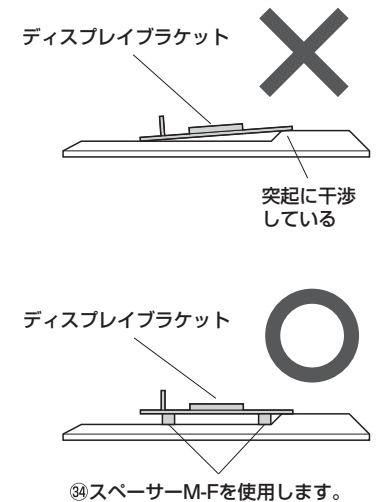


ボルト穴部分にくぼみがある場合



③④スペーサー-M-Fを使用します。

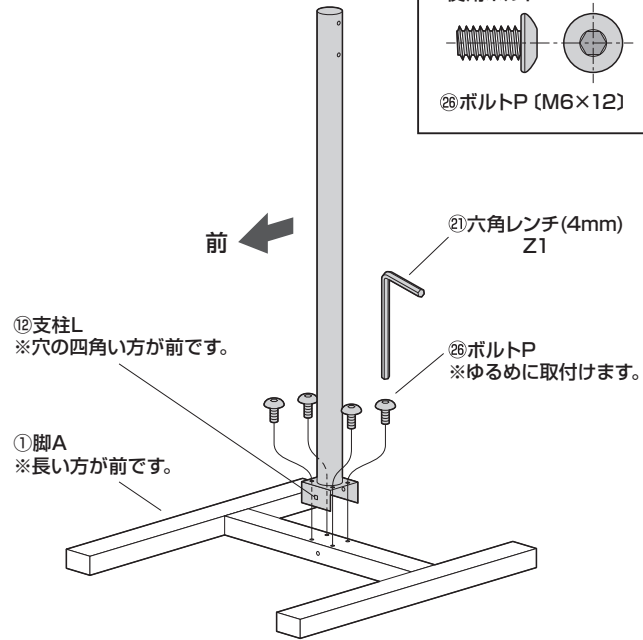
ディスプレイの突起とディスプレイブラケットが干渉する場合



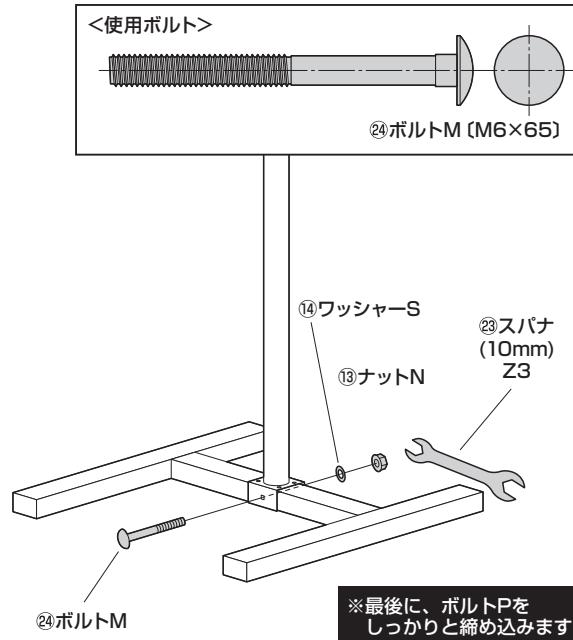
③④スペーサー-M-Fを使用します。

3. 脚Aに支柱Lを取付けます。

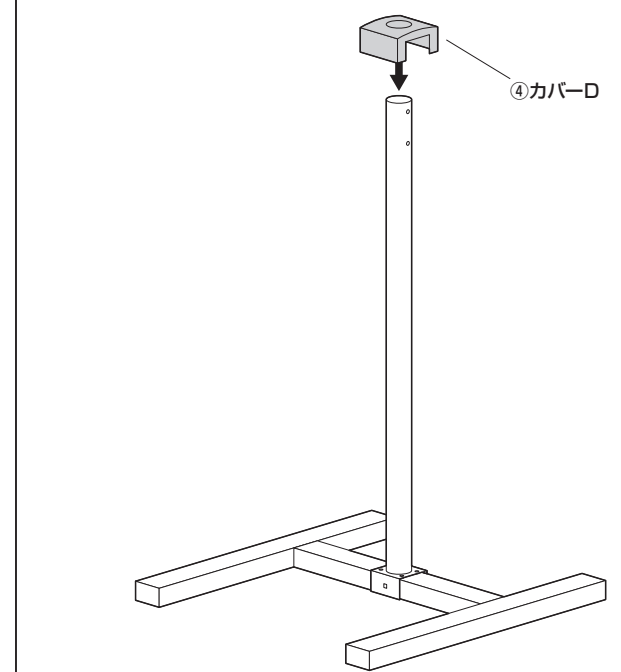
①支柱LをボルトPで取付けます。



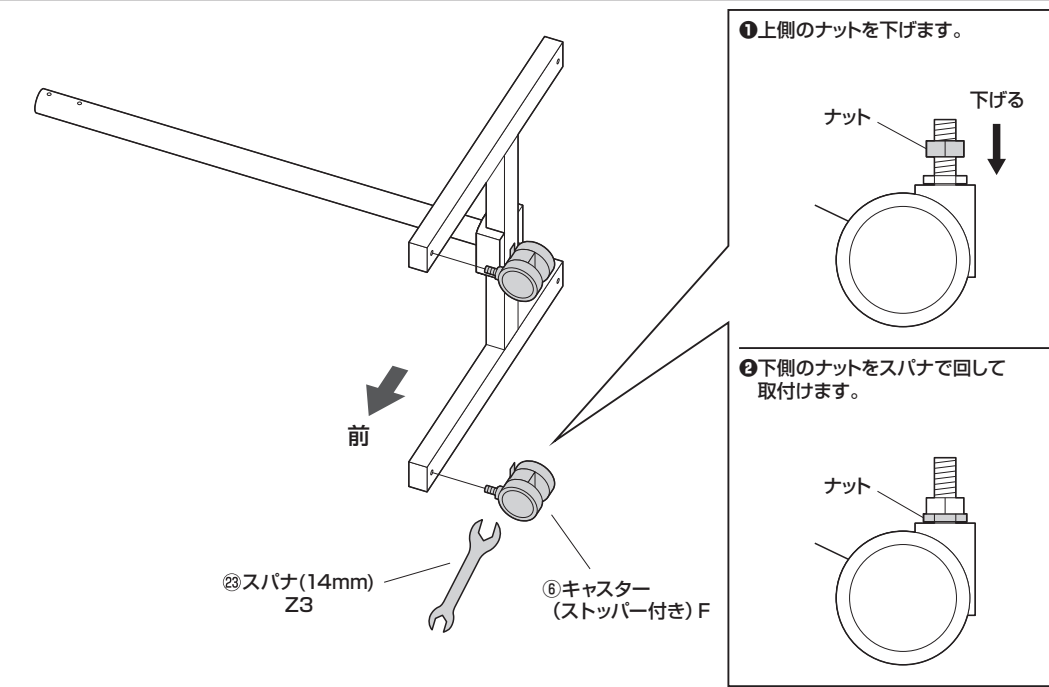
②ボルトMで固定します。



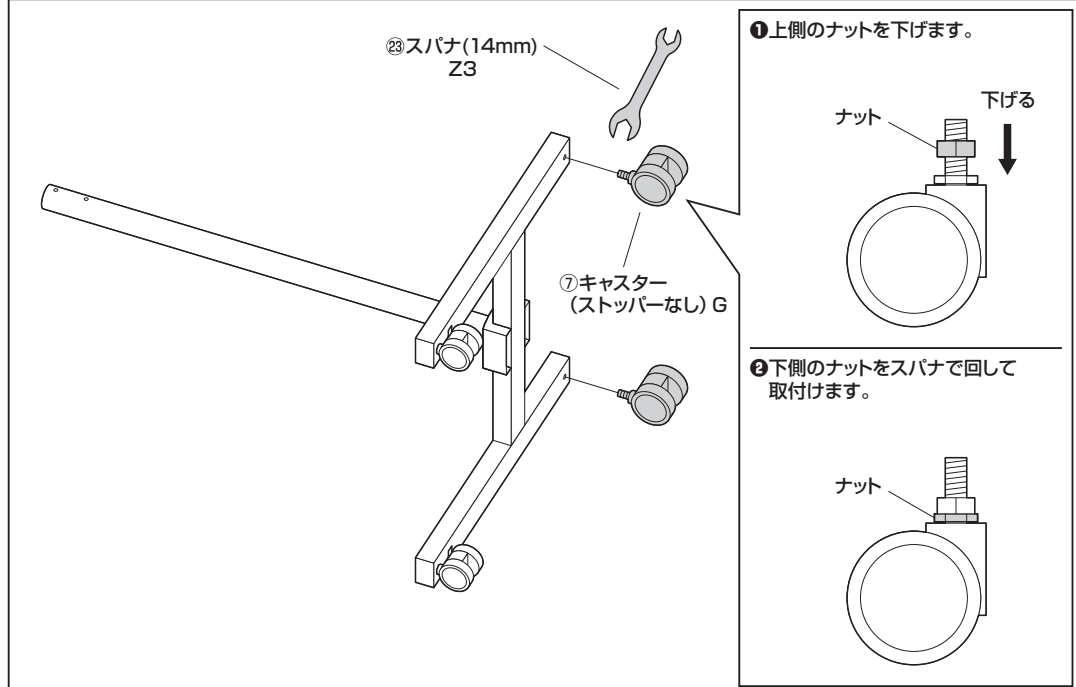
4. カバーDを取付けます。



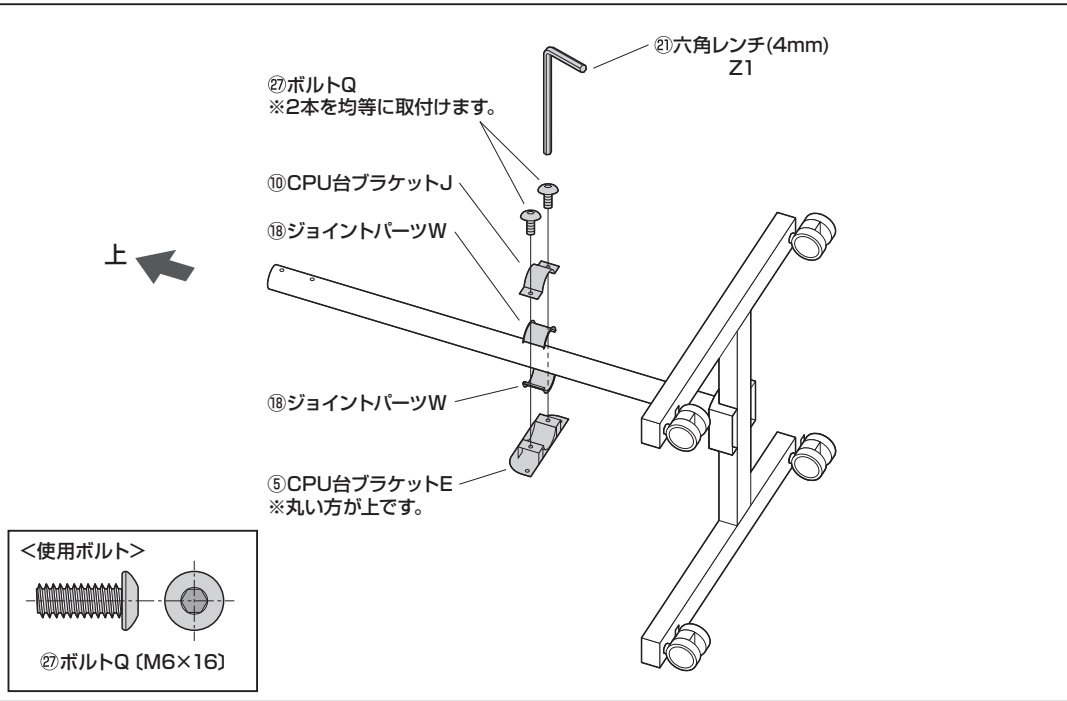
5. 本体を横にして、キャスター (ストッパー付き) Fを取付けます。



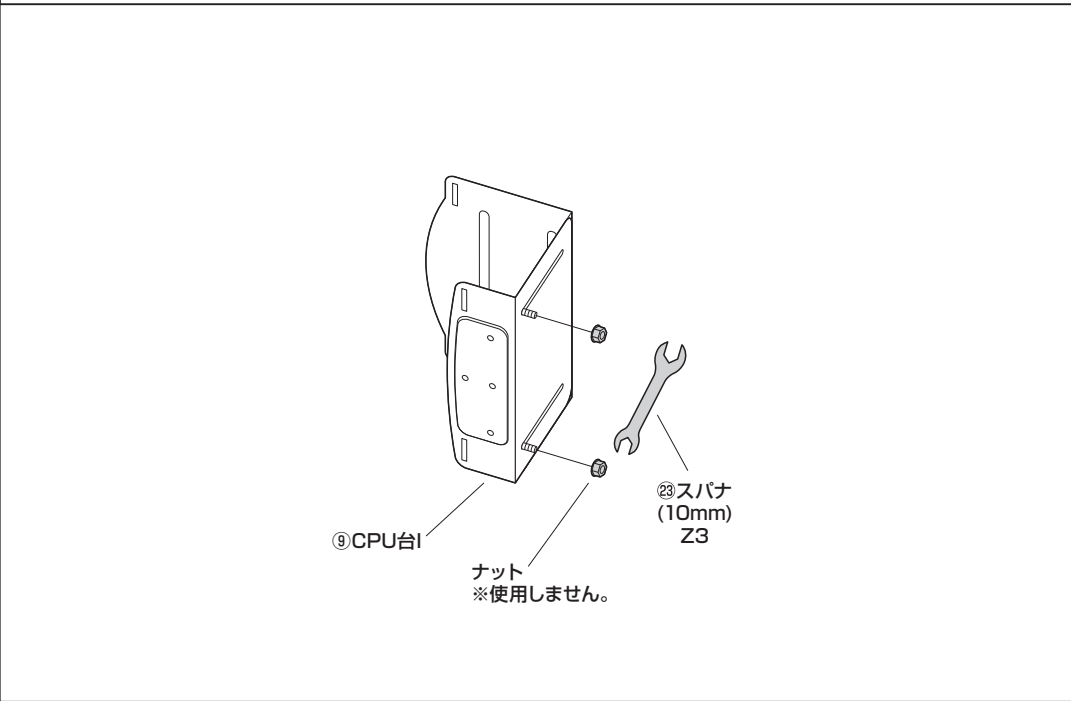
6. キャスター (ストッパーなし) Gを取付けます。



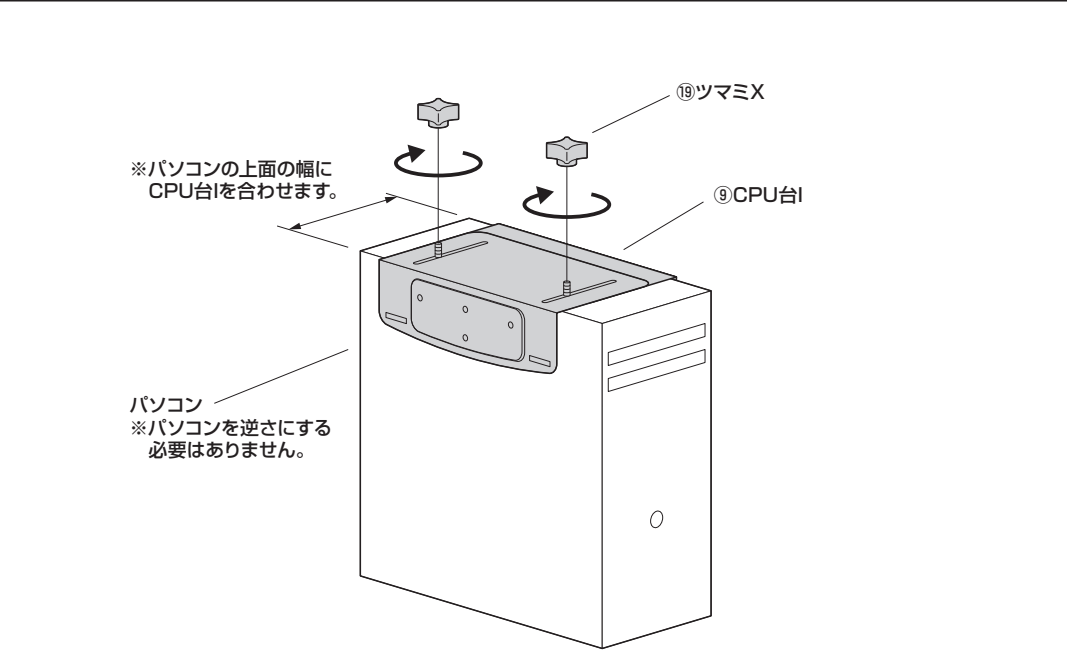
7. CPU台ブラケットE・Jを取付けます。



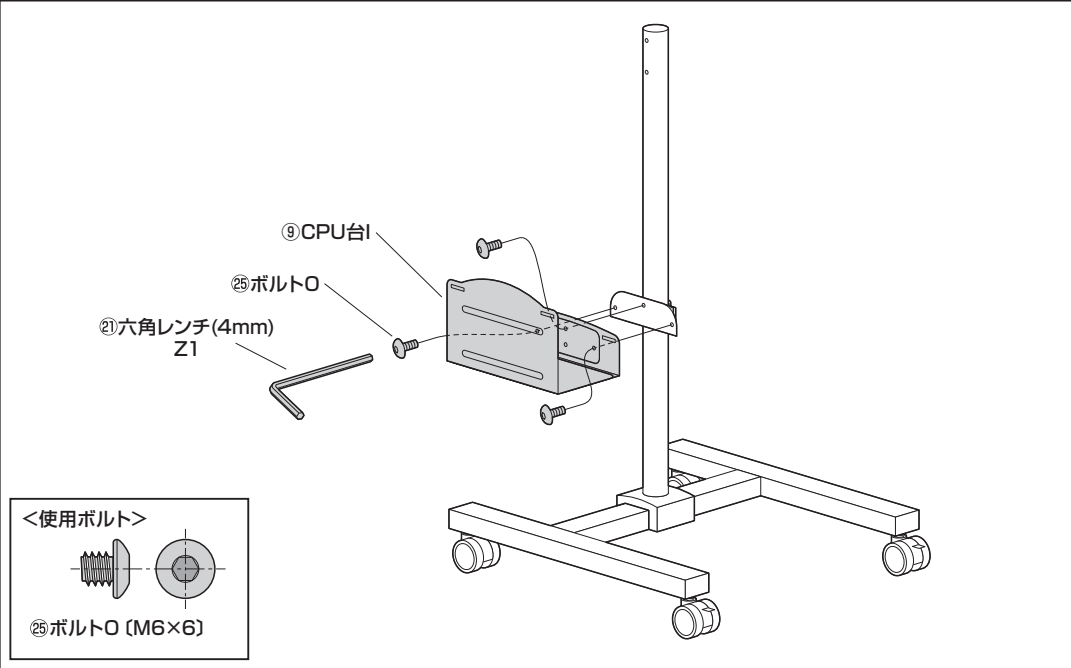
8. CPU台Iのナットを外します。



9. CPU台をパソコンの上面に逆さにのせ、幅を合わせてから固定します。 ※幅122～212mmのパソコンに対応します。

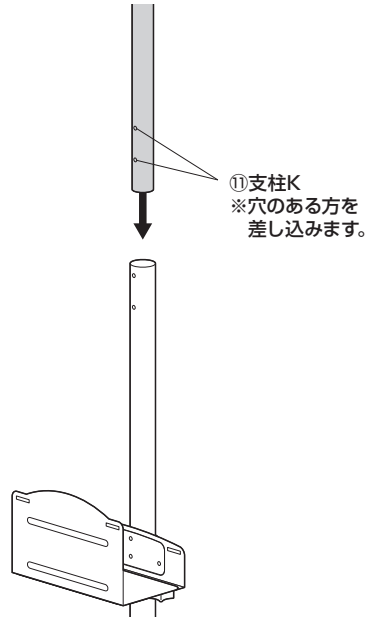


10. 本体を起こし、CPU台Iを取付けます。

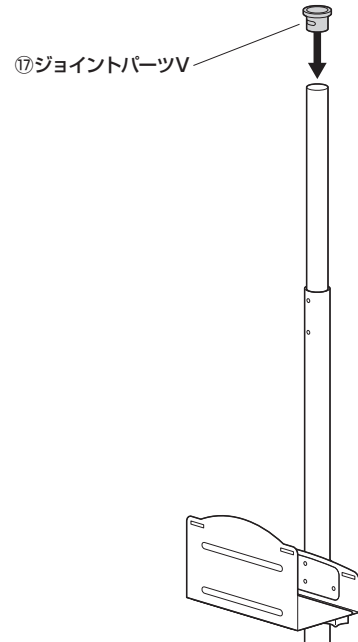


11. 支柱Kを取付けます。

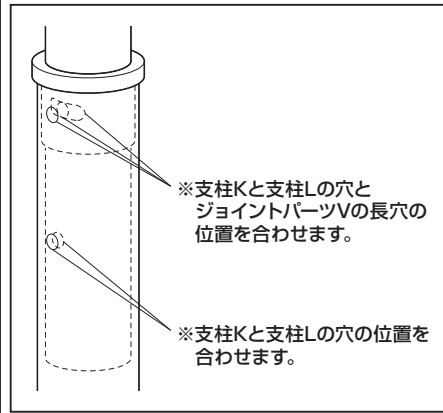
①支柱Lに支柱Kを差し込みます。



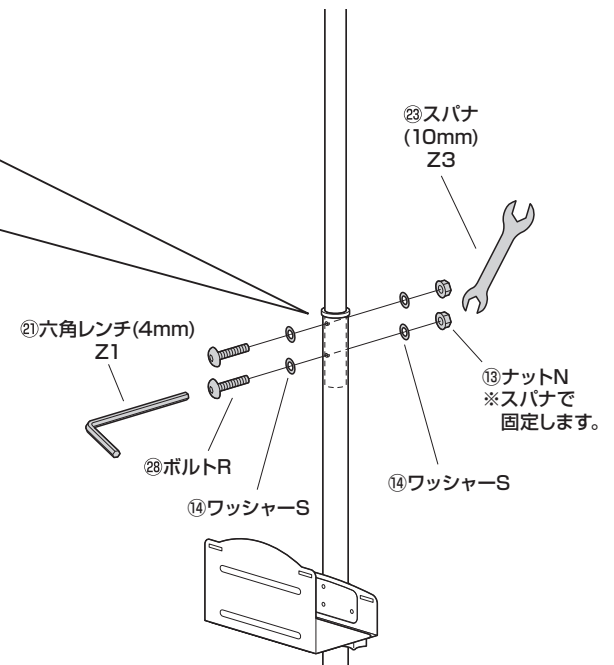
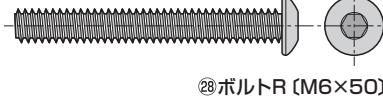
②ジョイントパーツVを差し込みます。



③ボルトRで固定します。



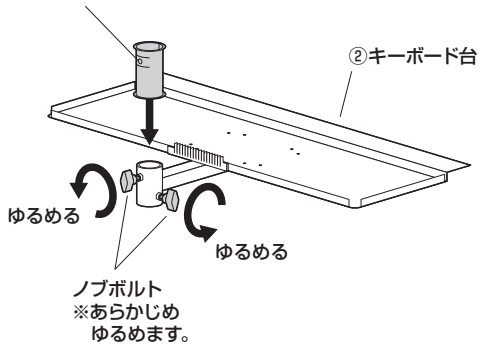
<使用ボルト>



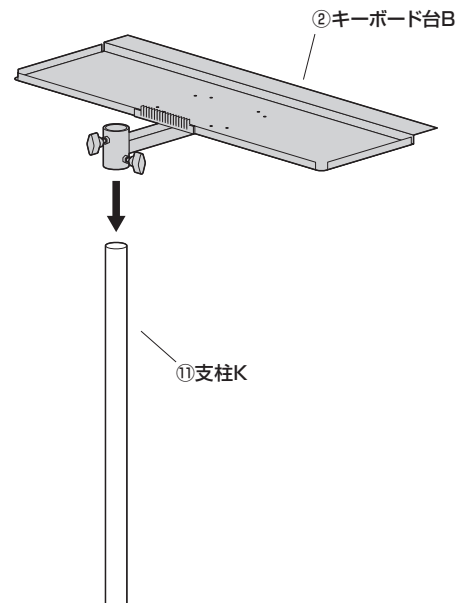
12. キーボード台Bを取付けます。

①キーボード台BにジョイントパーツCを差し込みます。

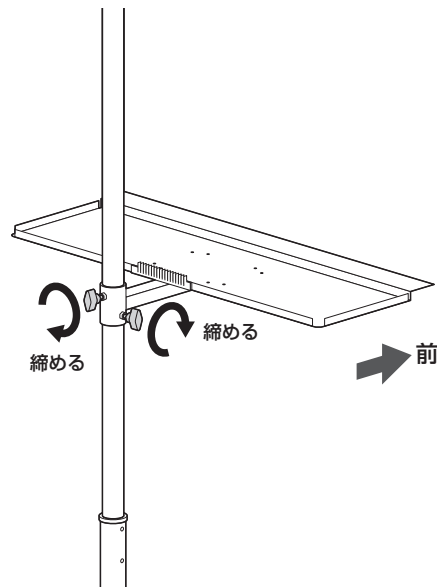
③ジョイントパーツC
※丸い突起を上側のノブボルトに
合わせます。



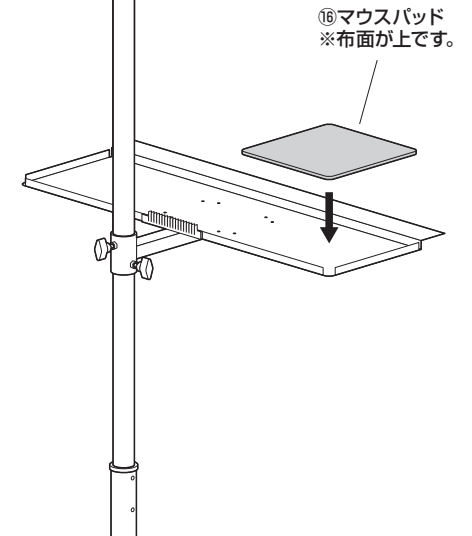
②支柱Kに差し込みます。



④ノブボルトを締め付けて固定します。
※キーボード台Bは前向きに固定してください。
CPU台と同じ方向で使用すると、転倒する場合があります。

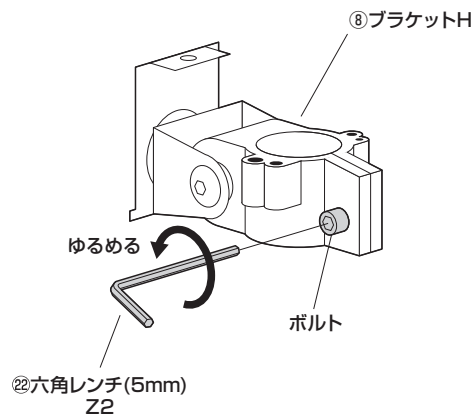


⑤マウスパッドUを置きます。

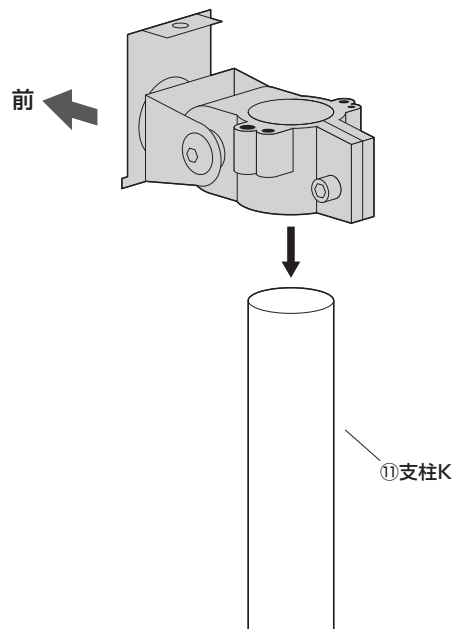


13. ブラケットHを取付けます。

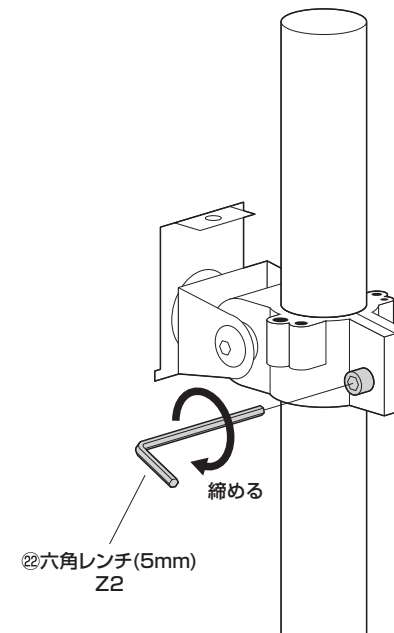
① ブラケットHのボルトをゆるめます。



② 支柱Kに差し込みます。

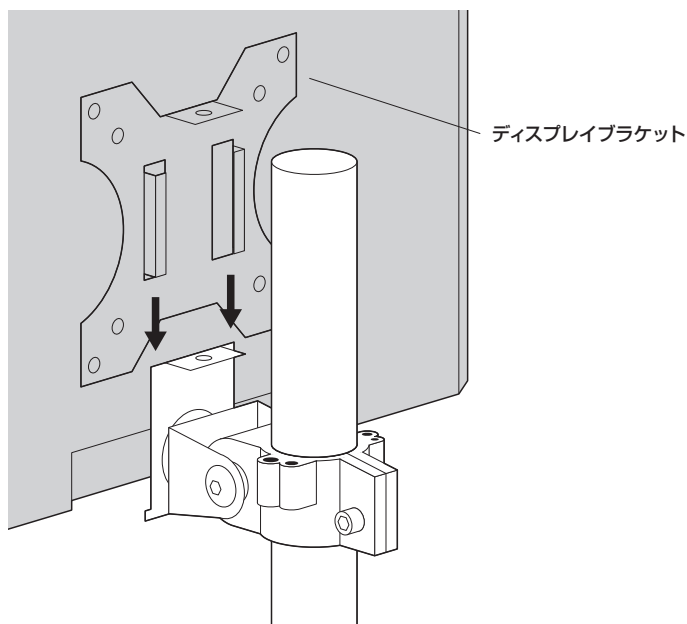


③ ボルトを締め付けて固定します。

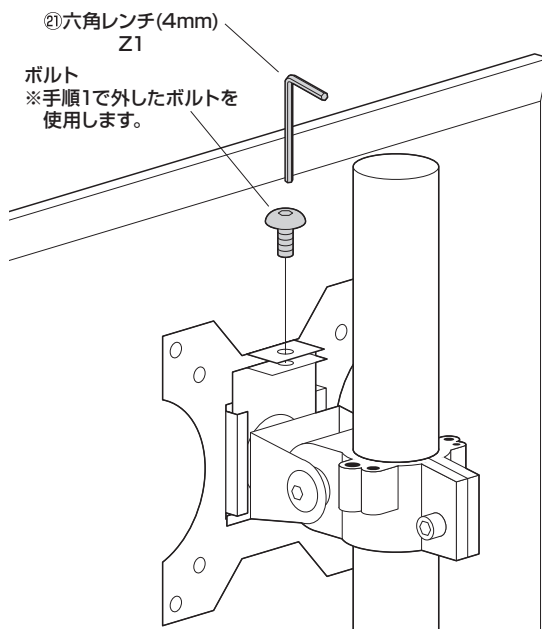


14. ディスプレイを取付けます。

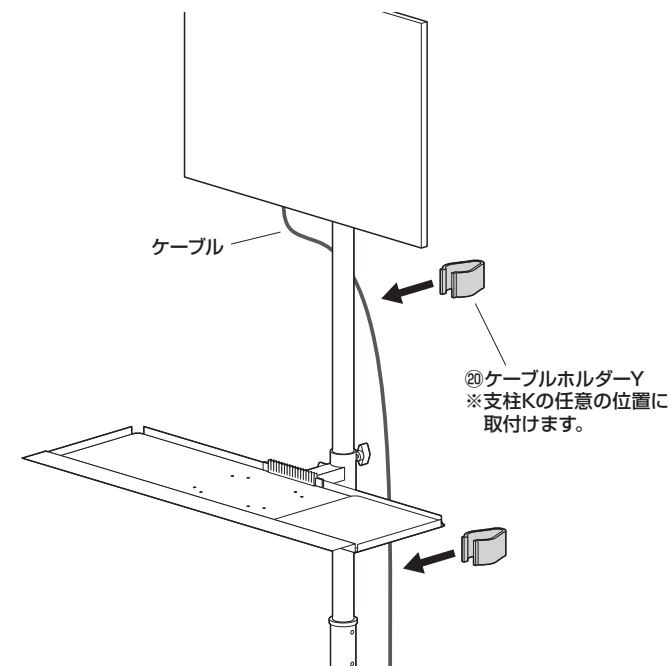
① ブラケットHにディスプレイブラケットを差し込みます。



② 手順1で外したボルトで固定します。

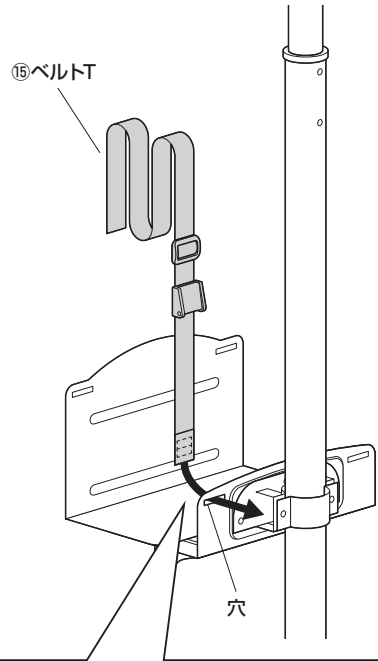


15. ケーブルホルダーYを取付けます。

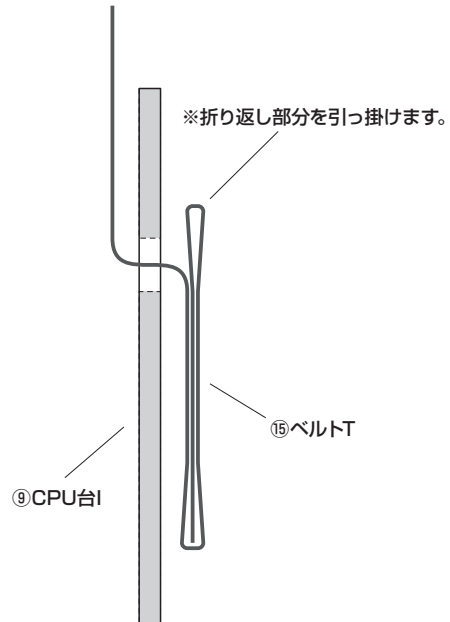


16. ベルトTでパソコンを固定して完成です。

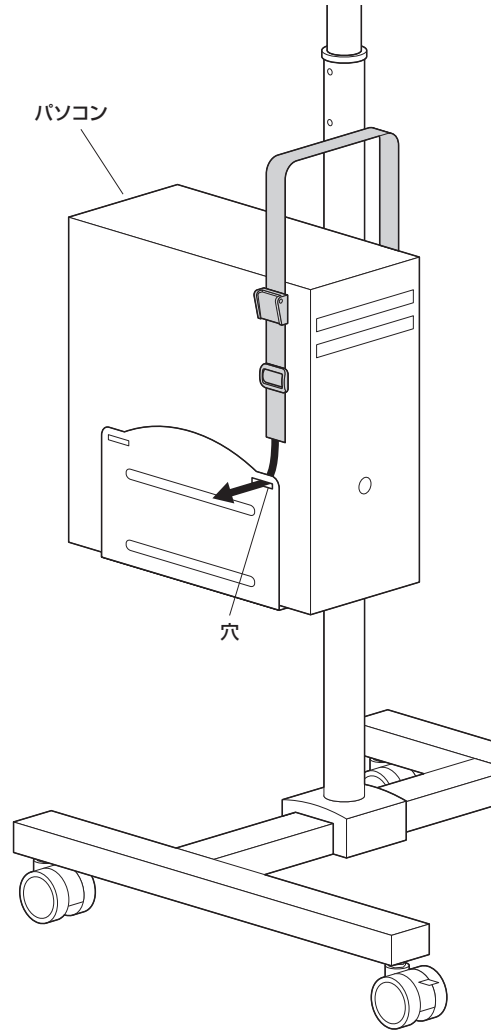
① ベルトTの折り返してある方の端をCPU台の穴に通します。



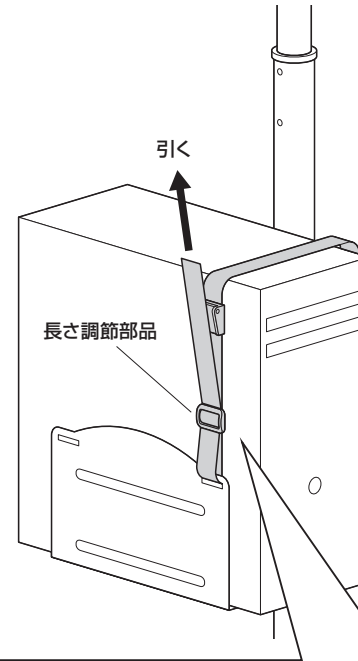
〈横から見た図〉



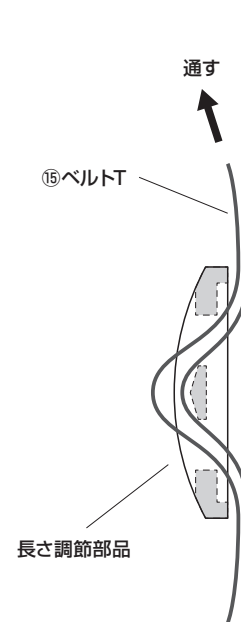
② パソコンを設置し、反対の端をストッパーの穴に通します。



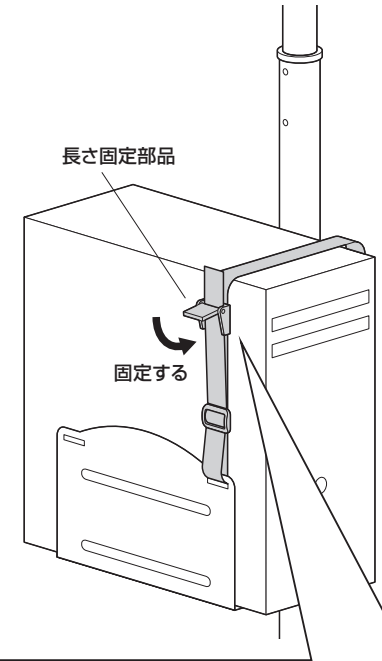
③ 長さ調節部品に通し、引っ張ります。



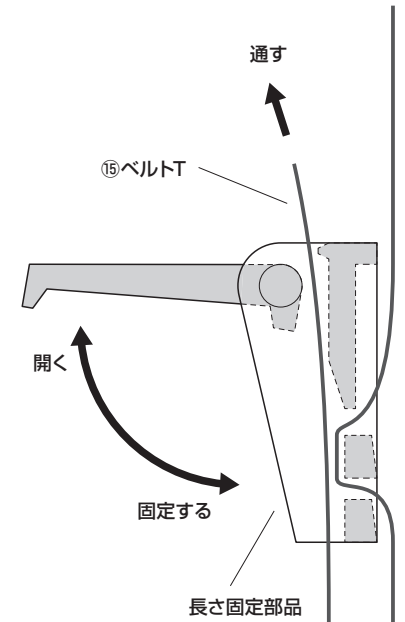
〈横から見た図〉



④ ベルトの端を長さ固定部品に通し、固定します。



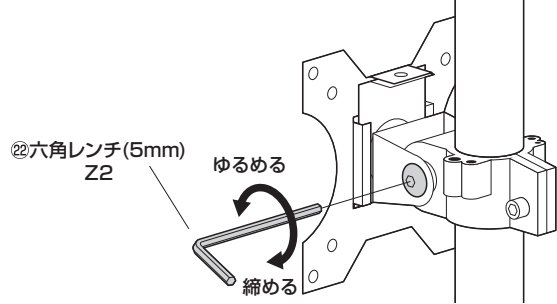
〈横から見た図〉



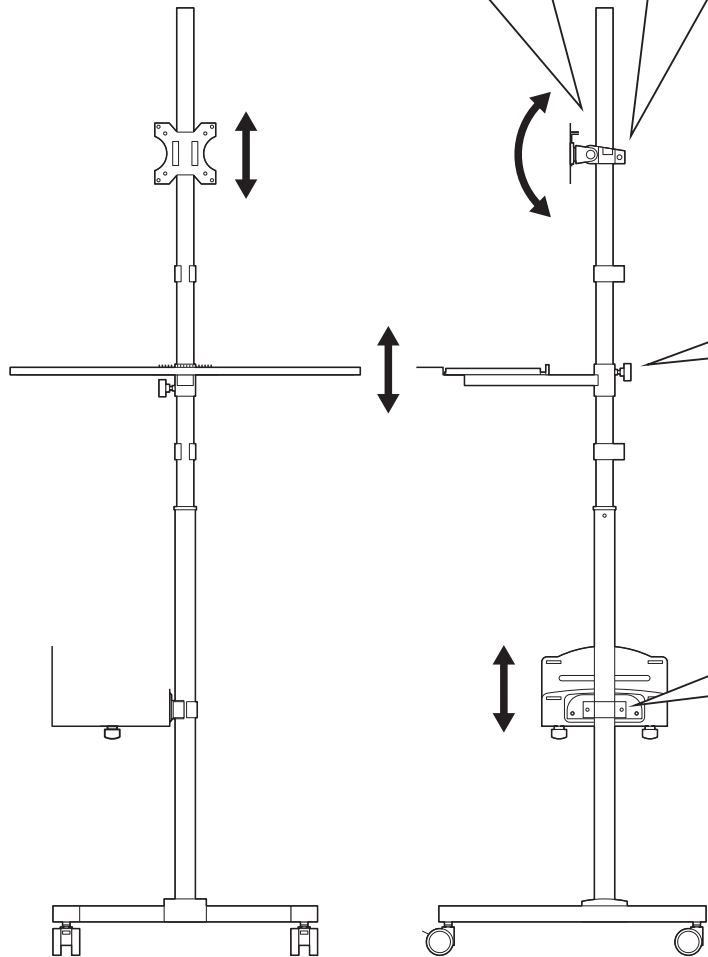
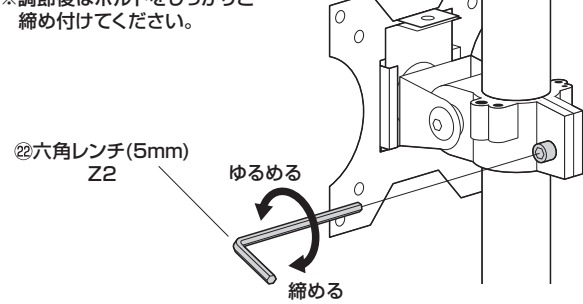
※もう1本のベルトTも同様に取付けます。

各部の調節方法

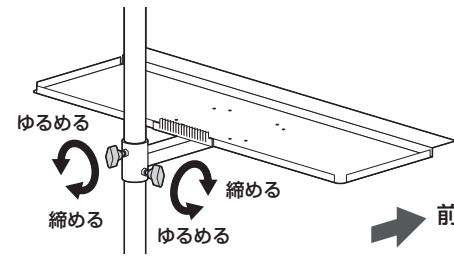
ボルトをゆるめると、ディスプレイの角度を調節することができます。
※調節後はボルトをしっかりと締め付けてください。



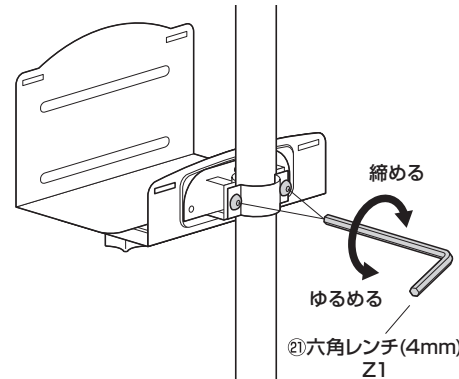
ボルトをゆるめると、ブラケットHの高さを調節することができます。
※調節後はボルトをしっかりと締め付けてください。



ノブボルトをゆるめると、キーボード台Bの高さを調節することができます。
※調節後はノブボルトをしっかりと締め付けてください。
※キーボード台Bは前向きに固定してください。
CPU台と同じ方向で使用すると、転倒する場合があります。



ボルトをゆるめると、CPU台Iの高さを調節することができます。
※調節後はボルトをしっかりと締め付けてください。
※2本を均等に締め付けてください。

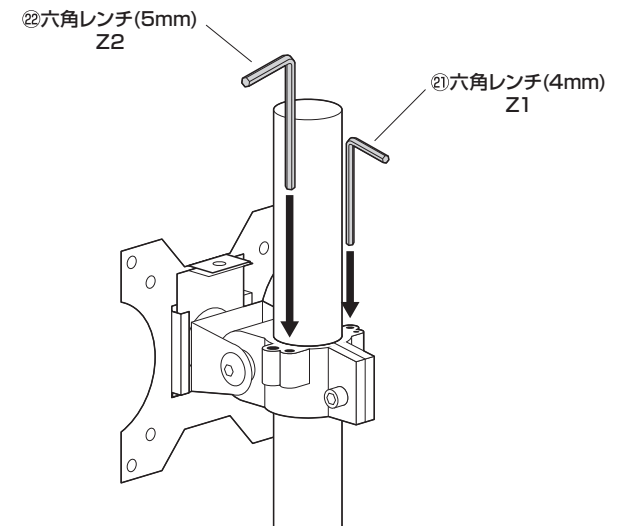


使用上のご注意

- 可動部分で指などをはさまないように注意してください。
- 耐荷重を超える機器は取付けしないでください。
- キーボード台とCPU台を同じ方向で使用しないでください。転倒する場合があります。
- 本製品を振動のある場所に設置しないでください。
- 用途以外で使用しないでください。
- 部品が外れたままで使用しないでください。
- ボルト・ネジ類がゆるんだまま使用しないでください。
- 本製品を分解・修理・加工・改造はしないでください。
- 本製品に強い振動や衝撃、無理な力を与えないでください。
- 本製品を高温・多湿となる場所や、ホコリや静電気、油煙の多い場所で使用・保管しないでください。
- 本製品を水などの液体で濡らさないでください。また、濡れた手で触れないでください。
- お子様には本製品や付属品を触れさせないでください。
- 本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。
- 本製品の故障、またはその使用によって生じた事故や直接、間接の損害については弊社はその責を負わないものとします。あらかじめご了承ください。

以上の点に注意して取扱ってください。

※六角レンチはブラケットHに差して保管できます。



製品に関するお問い合わせ

製品の品質管理には細心の注意を払っていますが、万一、不都合な点や製品に関するお問い合わせなどございましたら、お買い求めの販売店までお気軽にご相談ください。